

2021年3月22日

各位

ENEOSホールディングス株式会社
ENEOS株式会社

令和2年度「なでしこ銘柄」に選定されました



ENEOSホールディングス株式会社・ENEOS株式会社（社長：大田 勝幸）は、経済産業省より「女性活躍推進」に優れた企業として令和2年度「なでしこ銘柄」に選定されましたのでお知らせします。

「なでしこ銘柄」は、平成24年度から、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している選定制度で、今年度で9回目の実施となります。「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する魅力ある銘柄として選定し、企業の女性活躍への取組みに対する投資家の注目を高めることで、各社の取組みの加速化を図ることが目的とされています。

当社グループは、2040年のありたい姿として、「アジアを代表するエネルギー・素材企業」「事業構造の変革による価値創造」「低炭素・循環型社会への貢献」を掲げており、ダイバーシティ&インクルージョンの推進^{※1}は、このありたい姿を実現するための重要な経営戦略の一つと位置づけております。その一環である「女性活躍推進」においても、行動計画を策定し「女性活躍推進に関する施策」に則り取り組んでおり、当社としては平成26年^{※2}以来6年ぶりの選定となりました。

【女性活躍推進の行動計画^{※3}】

1. 2022年度の学卒採用者の女性比率を32%以上にする。
2. ダイバーシティ推進に対して、管理職を中心とした従業員の行動・意識改革を行う。
3. 指導的地位（グループマネージャーから役員）に就く女性が2023年4月までに2019年度比で2倍以上となることを目指す。

当社は、今後も従業員一人ひとりが高い意欲をもって能力を最大限に発揮できる環境を整え、継続的な競争力強化・企業価値向上を図ることを通じて、ダイバーシティ&インクルージョンを積極的に推進するとともに、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の目標5「ジェンダー平等を実現しよう」、目標8「働きがいも経済成長も」の実現に貢献してまいります。

以 上

※1 ENEOSグループ ダイバーシティ推進 <https://www.eneos.co.jp/company/about/diversity/>

※2 旧JXホールディングス株式会社で選定

※3 ENEOS株式会社が女性活躍推進法に基づき策定した行動計画

<国連「SDGs」との関わり>

